

センターだより 80号

令和7年8月発行
発行 神奈川県立総合教育センター〔お問合せ 広報情報課
(0466)81-1679[直通]〕

子どもの学びのために、そして教師としての力量向上のために、自分の学びをデザインしよう！

総合教育センター・教育事務所・市町村教育委員会や、NITS、NISE、各種研究会や各自で行っている学習会等の研修を通じて、主体的に学ぶ研修を進めていきましょう。

開発期

～学び、高める～

自身の強みや課題を把握し、基礎的な力や実践力を身に付けます。

充実期

～広げ、分かち合う～

自らの課題のみならず、学校の課題を把握し、組織的に改善できる力を身に付けます。

発展期

～伝え、支える～

学校を発展させるためのOJTを推進できる力を身に付けます。

自分の学びを
デザインするツタ！申し込み
受付中

9月～12月 ピックアップ

自己研鑽のための研修講座



開発期

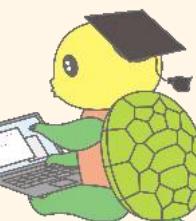
開発期の養護教諭のための専門力向上研修講座
<基礎講座>

日時：9月10日(水)9:00～16:30

目的は、「学校保健活動や保健室経営に必要な基礎的・基本的な知識と技能を身に付けます。」としています。

講師に横浜医療センター救急科部長副救命救急センター長 大塚 剛氏と救急救命士 吉田 敦氏をお招きし、「救急処置の理論と実践」の講義をしていただきます。

実習もありますので、服装や持ち物についてはシラバスを御確認ください。



充実期

幼保こ合同研修講座

日時：10月15日(水) 13:30～16:00 オンライン

目的は、「幼児教育・保育に関する研修を通して、幼稚園教諭・保育教諭・保育士の資質の向上及び相互理解を図ります。」としています。

今年度より、お茶の水女子大学教授 宮里 晓美氏を講師としてお願いしています。

こちらはオンライン形式ですので、御所属から受講できます。



発展期

教職員対象手話講演会

日時：12月3日(水) 14:00～16:30

神奈川県手話言語条例の趣旨及びろう者への理解を深め、手話を実践する機会を設けることにより、学校現場における手話の普及及び手話に関する教育及び学習の振興等を図ることを目的としています。

講義していただく講師は神奈川県聴覚障害者連盟事務局長 嵩 賢治氏です。また県立学校教職員より実践報告もしていただく予定となっています。

ほかにも参加募集中の講座があります。右の二次元コードからチェック！



どうする校内研!?

～教育図書室には校内研究のヒントとなる書籍が多くあります!～

○ 校内研究・研修について

『ごく普通の公立小学校が、校内研究の常識を変えてみた』葛原 順也 他
明治図書出版 (2024) 373.7-K

この数字（請求記号）を見れば、
配架場所が分かります

ネガティブな印象の校内研を「やりたい」「楽しい」とポジティブなものに変えたい!そのためには、「校内研究の在り方から」見直してみませんか?

『入門 校内研究のつくり方 教師自らが
共に学ぶ主体的・対話的で深い研究を
実現する!』澤井 陽介
東洋館出版社 (2024) 373.7-S

校内研究の基礎基本から、充実のために無理なく改善できる効率的・効果的な方策まで、研究を変えていくための具体策を知りたい方はこちら!

『学校とは何か 子どもの学びにとって一
番大切なこと』汐見 稔幸
河出書房新社 (2024) 370.4-S

すべての子どもたちが「自ら学ぶ力」を發揮できる学校にするためには?「探究」「個別最適」「自由進度学習」など先進的な実践の中にたくさんのヒントが!県内の実践が紹介されています。



「校内研究はどうやって進めればいい?」「何について研究したらいい?」ということに悩んでいませんか?センターには、参考になる書籍や資料がたくさんあります!
研修で訪れた際には、ぜひ教育図書室へ足をお運びください!
上記の書籍を、カウンター横の特設コーナーにて御覧いただけます。

「神奈川県立総合教育センター教育図書室図書検索システム」はこちらから→



○ 個別最適な学びと協働的な学び

『個別最適な学びと協働的な学び』
奈須 正裕 東洋館出版社 (2021)
375.16-N

「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」に向けて、どのようなカリキュラムの中で実践されるのか、理論と実践をもとに詳しく解説!

○ ICT、GIGA

『ICT活用で主体的・協働的な学びをつくる 教育DX理論&実践ガイド』山本 朋弘 他 明治図書出版 (2024) 375.6-Y

ICT活用でこれから時代に対応できる力を身に付けるために、理論と実践を組み合わせながら解説しています。教科、情報教育、プログラミング、保育現場での実践まで網羅!

○ カリキュラム・マネジメント

『カリキュラム・マネジメント入門 「深い
学び」の授業デザイン。学びをつなぐ7つの
ミッション。』田村 学
東洋館出版社 (2017) 374-T

カリキュラム・マネジメントの3つの側面について「つなぐ」をキーワードに教師の働きかけと具体的な子どもの姿を明らかにします。取り組み始めたけどなかなか進まない?なら一度読んでみよう!

オカゲさんに相談!総合教育センターの教員相談を利用した事例を紹介



LGBTQの子どもへの対応に
ついて相談したいんです…

学校でできることって限りがあるよね。だから、ニーズを整理しながら、学校で提示できる配慮について現実的にとれる対応を選択肢として提示するといいよ♪そのときに本人の意向も踏まえながら、すり合わせしていくことが大切なんだ♪



特性のある子どもへの対応
はどうしたらいいですか?



まずは子どもの現状、学校の環境や支援体制の現状を確認することが大切だよ♪本人の得意なところ・苦手なところ・何に困っているなどを整理していくことによって、学校でできる支援について見えてくるはずだよ。折角相談してくれたから、一緒に考えようよ♪

先生達の方が子どものことをよく知っているから、一緒に考えるときといいい支援策に気付けると思うんだ♪

相談はお気軽に、学校から電話をしてね♪
【連絡先】教育相談課 0466-81-8521